

## デンカビッグスワンスタジアムのネーミングライツ契約更新を決定 ～本日契約締結、新潟県・アルビレックス新潟との連携を通じて地域支援を継続～

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：石田郁雄）は2025年12月31日に期限を迎えるデンカビッグスワンスタジアム（新潟スタジアム）のネーミングライツ契約につきまして、以下の通り更新いたします。

### 1. 名称

現名称である「デンカビッグスワンスタジアム」を継続。

ロゴ



### 2. 契約期間

2026年1月1日から2028年12月31日まで（3年間）

### 3. 契約金額

年額4,730万円（税込）

### 4. その他

- ①現行契約と同様に新潟県、株式会社アルビレックス新潟と当社の3者契約を継続いたします。
- ②2025年11月4日付で契約を締結いたしました。



共同記者発表（11月4日新潟県庁記者会見室にて）

左：デンカ株式会社 石田社長  
中央：新潟県 花角知事  
右：株式会社アルビレックス新潟  
中野社長

当社は新潟県内に、カーバイドチェーン※1と17カ所の水力発電所※2を有する青海工場（糸魚川市）および、ワクチンや検査試薬を生産する新潟工場・鏡田工場（五泉市）など複数の製造拠点を有し、当地域に深い関わりがあります。また、ヘルスケア事業を経営の柱のひとつとする当社は、人々のQOL（クオリティ・オブ・ライフ：生活の質）向上を目指しております。

今後もネーミングライツを通じて、新潟県・アルビレックス新潟との3者連携のもと、デンカビッグスワンスタジアムが地域活性・スポーツ振興の場として、未来に向けてさらに発展していくよう支援を続けてまいります。

※1 石灰石を出発原料として各種化学品を製造する一連の流れ

※2 2025年3月現在/合弁会社所有分含む

以 上

【問い合わせ先】

デンカ株式会社 コーポレートコミュニケーション部 電話：03-5290-5511